

「第12回奄美シーカヤックマラソンIN加計呂麻大会」  
で「チーム ファイントラック」が駅伝の部2位入賞



株式会社 finetrack (ファイントラック、本社:神戸市兵庫区、代表取締役:金山洋太郎)は、7月4日(日)、「2004年第12回奄美シーカヤックマラソンIN加計呂麻大会」に参加し、駅伝の部2位入賞を果いたしました。

表彰台を獲得したのは、株式会社 finetrack の経営者3名(金山、上野、橋本)と、フリースタイルカヤック2003年世界大会・K1スクオート女子2位の石田元子選手(チームライオット・パール金属所属)、をゲストに迎えた「チーム ファイントラック」。台風七号の影響で強風が吹き荒れる過酷な気象条件の中、ツーリング艇で粘りある漕ぎを続け、惜しくも1位のレーシング艇には追いつけませんでした。2位に入賞するという健闘でした。途中大雨にも降られたが、全員ファイントラックの「フラッドラッシュ™シリーズ」を着用したおかげで快適にレースを過ごすことができた。

着用ウエア: ファイントラック フラッドラッシュ™ジャケット/フラッドラッシュ™T(耐久撥水)  
ストームゴージュショーツ(耐久撥水・耐磨耗)

出場艇: Nanok(ナノック) エクスプローラー・レジェンドSS(プロトタイプ)

奄美シーカヤックマラソンIN加計呂麻大会は、歴史も長く、今年で12回目を迎える日本最大のシーカヤックレースです。地元奄美大島瀬戸内町が主催する大会で、リアス式海岸・サンゴが美しい同町の大島海峡を会場としています。今年32.2kmのフルコース、16.3kmのハーフコースなど、5部門計9種目に、大会史上最多の302艇459人がエントリー。町総ぐるみの一大イベントで、今年も1000人のボランティアが参加し、手作りの大会運営を支えており、非常に心あたったレースです。

株式会社 finetrack は、KCCI(神戸商工会議所)創業塾5期卒業生2名を含め、国内大手総合アウトドアメーカー・卸で勤務していたメンバーを中心に、長年アウトドアを実践してきた3名の有志が集まり、国内ベンチャーとして2004年1月に創業いたしました。「安全」をキーワードに「創り手=遊び手」の強みを生かし素材開発から物創りを行うと同時に、アウトドアスポーツを実践しています。

今大会に出場した経験と入賞は、今後の商品開発に大いに役立てていく所存です。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社 **finetrack**

(ファイントラック)

<http://www.finetrack.com>

〒652-0064 神戸市兵庫区熊野町 1-1-4 Tel/Fax: 078-512-2636

担当: 橋本 剛(はしもと たけし) e-mail: [hashimoto.t@finetrack.com](mailto:hashimoto.t@finetrack.com)



大会の様様(スタート)



チームファイントラック  
(フラッドラッシュシリーズ・ストームゴージュ着用)



# 賞

**駅伝の部**

第2位 タイム 3'35"52

**上野勝美・橋本剛**  
**金山洋太郎・石田元子**

あなたは 第12回奄美シーカヤック  
マラソンIN加計呂麻大会において頭書  
のとおり優秀なる成績をおさめました  
よってここにその栄誉をたたえこれを  
賞します

2004. 7. 4

奄美シーカヤックマラソンIN加計呂麻  
大会会長 **義永秀親**



賞状